

## 【資料 1-3】

## 平成 24 年度全国学力・学習状況調査「笠間市の現状と課題」

## 【小学校・理科】

○・・・身に付いている内容

●・・・課題と考えられる内容

領域	現状と課題	設問番号	市正答率 (%)	全国正答率 (%)	全国との差
物質・エネルギー	<p>○質量保存の法則に関する知識が身に付いている。</p> <p>○物質の性質に関する法則について他の対象についても適用することができる。</p> <p>○光電池や乾電池の働きを強くするための要因を理解している。</p> <p>●条件制御について変化させる要因と変化させられる要因を区別し、理科的な表現に統一して考察する能力が不十分である。</p>	1 (1)	93.6	85.8	7.8
		1 (2)	84.9	76.3	8.6
		3 (1) イ	75.8	61.7	14.1
		3 (4)	54.0	50.6	3.4
生命・地球	<p>○学習した植物の成長の規則性を他の対象である植物に適用することができる。</p> <p>○「方位磁針」などの学習用具の名称を理解することができる。</p> <p>●植物の受粉と結実の関係について、条件制御の観点から、適切な実験方法を選び、理由を書く能力が不十分である。</p>	2 (2) イ	91.7	88.4	3.3
		4 (2)	90.6	89.8	0.8
		2 (5)	38.9	32.1	6.8

## 【中学校・理科】

○・・・身に付いている内容

●・・・課題と考える内容

領域	現状と課題	設問番号	市正答率 (%)	全国正答率 (%)	全国との差
第 1 分野	<p>○電力と電球の明るさの関係についての知識が身に付いている。</p> <p>●電力量の知識を活用して、節電の効果を考えることが不十分である。</p> <p>●電力量の求め方への理解が不十分である。</p>	2 (4)	73.0	72.3	0.7
		2 (5)	62.9	58.6	4.3
		2 (6)	16.9	11.1	5.8
第 2 分野	<p>○アブラナの花のつくりの中で、花の中心からめしべ・おしべ・花弁・がくの順になっている模式図を答えることができる。</p> <p>●チューリップの花が咲く条件と温度との関係からわかったことを基に、何℃から花が咲き始めるかを調べるための観察・実験の条件設定をすることが不十分である。</p>	1 (4)	69.0	66.0	3.0
		1 (6)	37.9	33.9	4.0